

# 労働組合とはなにか

現代労働組合入門

大森誠人



労働組合とはなにか

現代労働組合入門

大森誠人

100万人の焦点 三一新書



彼ほどの人がいまさら新人というのもおかしなものだが、この本は彼の処女作である。ほぼ二〇年の間、現場・オルグ・政党と、ただ運動を歩み、考え、生きつづけてきた彼にとって、一冊の本をまとめる余裕はなかったのである。しかしそれだからこそ、当世ものを書きたがる。先生、がたの多いなかでは文字どおり貴重な人物であり、三一書房としては彼にこの本をよくぞ書かしたものだと思ふ。

考えてみると、労働運動、労働組合という分野での著作は、労組・政党関係者といひ、学者・評論家といひ、ほとんどが戦前ないし戦中派の手になるものばかりである。それだけに、組合をつうじて現代を、そして明日の変革の思想を問ひかけようとする戦後派による二〇年の体験と理論が凝集したこの本は、まさに労組関係者のみならず、多くの読者をひきこりこみ、考えこませずにはおかないであろう。



466



労働組合とはなにか ¥230 三一書房